

スクールソーシャルワーカー（SSW）通信

令和5年度第3号（発行は不定期です）

ひきこもりと不登校

ひきこもりとは・・・

①「自室からほとんど出ない」 ②「自室からは出るが、家からは出ない」という人だけではなく、

③「近所のコンビニ等には出かける」 ④「趣味の用事の時だけ外出する」という状態が半年以上続いている人も含みます。

つまり、ひきこもりとは外出ができるかどうか基準ではなく、親以外との関わりがない状態、または親とすらも関わりがない状態のことを指しています。そのため、親に代わる支援者が必要になります。

ひきこもりになる理由は様々です。大人になってからひきこもりになったという人もいます。また、小中学校の時の不登校がひきこもりの始まりだったという人もいます。

ひきこもりと不登校は分けて考えられない

気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

***** S S W は *****

- 子どもや保護者が生活で抱えている問題について、福祉や医療等の視点から解決を目指します。
- 困り感を一人で抱え込まないで、置かれている環境（友だち関係や親子関係、学校生活など）がより良い状況になるように一緒に考えます。
- 子どもの考えや思いを代弁して、家庭、学校、関係機関と連携します。



SSWがつなぎます

スクールソーシャルワーカー 鈴木正美

【連絡先】 寄居町教育サポートセンター Tel.048-580-2052

火曜日・木曜日 午前9時～午後4時